

秋の大磯すてき発見体験ツアー
町を歩き、うつわと出会う 第12回「大磯うつわの日」

体験ツアー開催日 2024年10月19日(土)
9時大磯駅集合



参加費 2,000円/人 1家族3,000円
定員 10名 先着順

コース 会場名 会場番号 作家名

①茶屋町カフェ

- 12 茶屋町カフェ2階:「やさしいかん」(作家:伊藤 瞳/鈴木圭太)
- 13 つきやま:「GALLERY お風呂場」(作家:岡村 昭男)
- 14 つきやまBOOKS2階:「金継ぎ漆教室 展示室」(鎌倉長谷BASEなど)

戦後初の総理大臣「吉田茂」の、
番記者達が屯した居酒屋跡地活用

②統監通り

- 5 パンの富田「時に寄り添ううつわ」
作家 ヨシノ マユコ



統監通りは、初代総理大臣伊藤
博文邸に繋がる道

③島崎藤村邸 文豪「島崎藤村」の終の棲家 見学

④鴨立庵 18 「パナリと茶盤展 うつわ菜の花」作家:高橋台一

鴨立つ沢にある、日本三大俳諧
道場の一つ、300年の歴史あり

⑤ E 東光院(フードエリア併設) 昼食:各自負担(キッチンカー多数 設置)

- 本堂 :「胃壺展」「わたしのともだち(作家:井深 達朗)」
- 海近寺薬:「蒼翠のうつわ」(作家:ひとひ)

現代の寺子屋 多世代世代食堂
おむすび運営

⑥大磯 禊龍館

- 4 うつわのCLEANING DAY&つながるカフェ

日本初の海水浴場を大磯町に開設した、初代軍医松本
順が、宿泊と医療を目的として建てた旅館跡地



⑦ 照が埼 | アオバト飛来地」&大磯connect見学



⑧三沢橋周辺

- 48 SALO:「and」うつわとアートと音楽と」(作家:岡村友太郎 実行委員長/石塚沙矢香)

⑨お試し移住施設「karin omoya」見学 参加者 交流会



空家活用民泊施設

17時 現地解散